



# 教育センターニュース

四日市市教育委員会 教育支援課  
〒510-0085 四日市市諏訪町 2-2 (四日市市総合会館6階)  
TEL 354-8283 (代) FAX 359-0280  
ホームページ <http://www.yokkaichi.ed.jp/e-center/>



教育支援課マスコットキャラクター  
しえん君



## 教育支援課 研修・研究グループ



### 1人1台端末を活用した授業観のアップデート

GIGA スクール構想3年目の今年度は、1人1台端末の日常化を目指す「普及期」として、各校でさまざまなICT活用の取り組みが進められました。来年度は、1人1台端末の溶け込みを目指す「浸透期」に入ります。この浸透期では、子どもたちがデジタルを意識せずに活用し、自ら学んでいける授業の実現が求められます。そのためには全教師が授業観をアップデートしなければなりません。

授業観をアップデートするために、茨城大学 小林准教授による研修動画を活用した校内研修会を各校で実施しました。研修会はさまざまな形式で行われ、来年度の授業づくりに向けて有意義なものとなりました。

なお、この研修動画は令和5年8月まで視聴可能ですので、四日市市立の学校においては、引き続きご活用ください。



## 教育支援課 特別支援教育・相談グループ



### 特別支援教育指導者養成講座

2月21日に特別支援教育指導者養成講座第7期生の修了式が行われました。平成26年にスタートした特別支援教育指導者養成講座は、第8期までで約130人が受講しており、受講者の中には、地域特別支援教育コーディネーターや通級指導教室の担当を担っている人もいます。

また、各学校で、校内の特別支援教育コーディネーターなど、特別支援教育の中心となって活躍している人もいます。この研修は、2年間にわたり行われ、1年目は講義2年目は選択型の実地研修となっています。なお、令和5年度は、第9期生を募集しており、すでに申込期限は過ぎていますが、追加で若干名受け付けることができます。興味のある方は、2月9日付学校掲示板の、募集要項をご確認ください。



# 研究報告

令和4年度、教育支援課で取り組んできた研究を報告します。それぞれの研究にあたり、御協力いただきました学校及び関係教職員の皆様、関係機関に心よりお礼申し上げます。この研究の成果が、今後の実践に広く活用されることを願います。

第415集

研修・研究グループ 研修員 森本 康太、長田 淳

## 音声文字化アプリによって実現される学びの可能性 — 道具と学習の関係性を通して —

教育における新しい道具の ICT の一例として、音声文字化アプリによって実現される学びの可能性について提案しました。

本研究では関連する語の概念の変遷をたどり、道具を「授業のなかで用いられ、教育内容そのものではなく、教育方法として学習状況を具体化するもの」と定義しました。そして、現在までに用いられてきた多様な道具と学習状況を整理し、新しい道具が生まれ社会で成熟し教育の場で利用されるという関係が一般的であることを明らかにしました。この関係性から、音声文字化アプリが道具として活用できる段階にあることが分かりました。

次に、音声文字化アプリによる聞く・話す・書く活動に関連した3つの学習状況を想定し、小学校国語科「話すこと」を中心に実践しました。事前と事後に行った「話す力の自己評価アンケート」では全ての項目で肯定的回答の割合が上昇しました。事後に行った「音声文字化アプリの活用に関するアンケート」では全ての項目で肯定的回答の割合が高い数値を示しました。

アンケート結果や子どもの姿から、音声文字化アプリを活用することで、全ての子どもが意欲的に学習し、文字を媒介として過去の自分や友達と対話し、言葉にこだわって深く考えるといった学びにつながる可能性が見られました。子どもたちの資質・能力を育成していくために、授業の在り方を根本的に見直し、新しい道具の可能性を探り、効果的な学習過程を考えて実践していくことが求められています。



執筆者からの一言

音声文字化アプリの特性は、話した言葉をリアルタイムに文字化できることです。これは、現在まで用いられてきた道具には見られません。視覚支援による内容の理解だけでなく、多様な学びにつながる可能性があります。今後はその有効性について検証したいです。



第416集

四日市市登校サポートセンター

指導員 野中 純子、前田 怜子、上野 藤子、芦澤 洋美

## 校内ふれあい教室での支援についての一考察 — 学習を通じての自己効力感に焦点をあてて —

校内ふれあい教室（登校はできるが教室に入りづらいという生徒を対象に、学校内の専用の教室と専任の教員を置く教室）を利用する生徒に対する支援において、生徒が専任の教員とともに、学習に対する具体的な計画の立案・実行・振り返りを通じた学習活動を行い、教員が自律性支援的に関わることで、生徒の自己効力感につながるかを検証しました。

本研究では、自己効力感を「自律性支援の認知」「学業的効力感」「社会的効力感」「教科の学習内容に対する興味」として、調査し分析を行いました。また、専任の教員からの聞き取りやアンケート、生徒の記述による振り返りから、生徒の学習の様子や過ごし方に変化があるかを調査しました。

生徒の調査では、自律性支援の認知は、事前の調査の結果から、教師の自律性支援を認知している生徒が多く、事後の調査では、大きな変化は見られませんでした。学業的効力感、社会的効力感、教科の学習内容に対する興味については、大きな変化は見られないものの、約半数の生徒の得点が上昇しました。

自律性支援的な関わりが、生徒の学業的効力感や社会的効力感につながったと考えます。また、ワークシートという一つのツールを使用し、学習支援を行ったことは、生徒に学習への自信と今後の見通しをもたせ、対話を通じて教員と共有する時間を確保することにつながったと考えます。



執筆者からの一言

学業不振という「失敗経験によって学業に対する自己効力感を低く認知した状態」を改善する方法として、学業的な自己効力感に着目しました。ワークシートというツールを用い学習し、教師の自律性支援を通して、学習への自信と今後の見通しにつながったと考えます。





各研究の詳しい内容は、教育支援課までお問い合わせください。

また、四日市市立教育センター・視聴覚センターのホームページで閲覧・ダウンロードをしていただけます。（下記をご参照ください）



## 研究報告を活用しよう！

上述の「研究報告」の詳細は、四日市市立教育センター・視聴覚センターのホームページ（「文書等ダウンロード」のページ）でご覧いただけます。また、今夏の教職員研修講座で研究報告を行います。ご参照いただき、日々の実践にご活用願います！

四日市市立教育センター・視聴覚センター  
四日市市教育委員会 教育支援課  
〒510-0089 三重県四日市市諏訪町2番2号 総合会館

メニュー  
トップページ  
教育支援課について  
教職員研修案内  
教職員研修講座資料  
教育の情報化（GIGAスクール構想）  
四日市ならではの教育  
地域資源を生かした教育の推進  
企業との連携教育  
JAXAとの連携教育  
四日市子ども科学セミナー  
のびゆく四日市  
特別支援教育  
特別支援教育  
教育相談  
相談支援ファイル  
U-8事業(相談支援f+)  
YEinet  
四日市市登校サポートセンター  
視聴覚ライブラリー  
総合会館アクセス  
文書等ダウンロード  
三朝教育発表委員会

四日市市教育委員会事務局 教育支援課（相談支援センター）（教育センター・視聴覚センター）  
Copyright (C) 2001, All rights reserved. 各ページの記号、画像等の無断転載を禁じます。

Mascotキャラクター「しんもん」  
しんもん君って？.pdf

三重県総合教育センターと四日市市教育委員会の連携講座については[こちら](#)

お知らせ  
教育支援課より  
1 2 3 4 5 次 | カテゴリ選択 | 5件

2021/11/27 本日の特別支援指導者養成講座Ⅲ「地域特別支援教育CO連携会議Ⅱ」について | by 教職員研修一  
雪の影響により、一部交通機関に遅延・遅休等が発生しています。みだしの研修会については、予定より30分遅らせて9:30開始といたします。研修会を動画で撮影し、後日公開予定です。参加については交通事情により無理はしないようにしてください。

9時30分 総合会館7階 第1研修室 08:10

2021/08/16 令和3年度三朝課題別・異種別研究大会「特別分科会」の資料について | by 教育支援一  
今後の夏季教職員研修の実施を下記のとおり変更します。今後の夏季教職員研修の実施について.pdf  
中止となる夏季研修講座  
8月17日は中止とする夏季教職員研修講座.pdf  
上記以外の研修については原則オンラインで開催いたします。

文書等ダウンロード

● 研究調査報告

研究年度	研究番号	課題・内容
令和4年度	第416集	校内ふれあい教室での支援についての一考察
	第415集	音声文字化アプリによって実現される学びの可能性
令和3年度	概要版	令和4年度研究調査報告 第415集～第416集 概要
	第414集	校内ふれあい教室での支援に関する研究
令和元年度	第413集	生徒会活動が活性化するクラウド活用に関する研究
	概要版	令和3年度研究調査報告 第413集～第414集 概要
	第412集	別室登校生徒支援の方向性を共有する校内体制についての研究
	第411集	算数科における児童の学習意欲を高める振り返りのあり方
平成30年度	第410集	教科等での学びをより確かなものにするためのプログラミング教育に関する研究
	概要版	令和元年度研究調査報告 第410集～第412集 概要
	第409集	小学校における不登校の未然防止に関する一考察
	第408集	中学校数学科における問題解決能力向上のための授業づくりに関する研究
平成29年度	第407集	自ら考え、議論する道徳の指導に関する研究
	概要版	平成30年度研究調査報告 第407集～第409集 概要
	第406集	不登校生徒への初期対応と校内体制についての研究
平成28年度	第405集	中学校外国語科における「話すこと[やり取り]」の能力を高める研究
	第404集	小学校音楽科の表現領域「音楽づくり」が活性化する指導に関する研究
	概要版	平成29年度研究調査報告 第404集～第406集 概要
平成27年度	第403集	不登校を未然に防止するための校内支援の研究
	第402集	中学校数学科における数学的な思考力を高める研究
	第401集	小学校体育科における「対話的な学び」が活性化する指導に関する研究
平成26年度	概要版	平成28年度研究調査報告 第401集～第403集 概要
	第400集	不登校児童生徒に再登校を促す支援方法についての一考察（2年次）
	第399集	中学校理科の学習におけるタブレットPCの活用に関する研究
平成25年度	第398集	小学校理科における問題解決能力を育成する学習指導法に関する研究
	概要版	平成27年度研究調査報告 第398集～第400集 概要

平成26年度以前の研究調査報告はアーカイブからご覧ください。

今年度の研究報告だけではなく、過去の研究報告も閲覧・ダウンロードできるよ！



## 令和5年度夏季教職員研修講座に注目！研究報告を行います！

日時・場所	研修講座内容
令和5年7月27日（木） 9:00～12:00 （総合会館7階 第1研修室）	不登校対策研修会（担当者研修会）にて 研究発表 「校内ふれあい教室での支援についての一考察 —学習を通じての自己効力感に焦点をあてて—」 令和4年度 登校サポートセンター 指導員 野中 純子
令和5年8月21日（月） 9:00～12:00 （総合会館8階 視聴覚室）	授業改善研修にて 講演「音声文字化アプリを活用した授業プラン —「深い学び」の実現にむけて—」 姫路大学教育学部 教授・学部長 長谷 浩也 研究発表 「音声文字化アプリによって実現される学びの可能性 —道具と学習の関係性を通して—」 令和4年度 教育支援課 研修員 森本 康太